

【研究課題の名称】

仙腸関節症の診断と治療に関する多施設臨床研究

【研究の目的及び意義】

慢性腰痛の原因として骨盤の間に位置する仙骨と骨盤の間の関節である仙腸関節が関係することが指摘されている。米国で仙腸関節を起源とする腰痛が注目され、様々な治療が行われているが、本邦ではあまり注目されておらず、この関節に由来する腰痛に苦しむ患者の臨床データが乏しい実情である。臨床データを蓄積して、病態の解明および治療に役立てる。

【研究予定期間】

承認日（2017年8月23日）から西暦2027年3月31日